

台湾荒川化学工業



総経理：三井 元



所在地：台湾基隆市六堵工業区
工建南路4号
設立：1967年5月
敷地面積：7,362m²
従業員：43名

当社は台湾北部にある基隆市街より内陸部に位置する六堵工業区内に位置します。雨の基隆と表現されるように年間降水量が多く、湿気の多い土地となっており日照時間も少ない気候です。

さて当社は2007年に創立40周年を迎え、歴史が長く製品構成、数量ともに時代の変遷を繰り返しています。設立当初は工業区周辺に住民の方々も少なく、また当時は発展途上の土地であることから産業発展を最優先し、走り続けてきました。

現在、台湾では社会全体が積極的に環境問題へ参加し、環境への意識も高くなり始めており、減炭素政策としての「温室効果ガス減量法」の策定が進められようとしています。

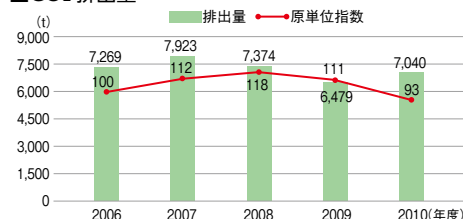
当社は2007年10月にISO14001を認証登録し、エコロジー、エネルギー、エコノミーを合言葉に企業成長とともに環境に優しい企業として積極的に温暖化対策、省エネルギーなど環境活動に取り組んでいます。

●環境パフォーマンス

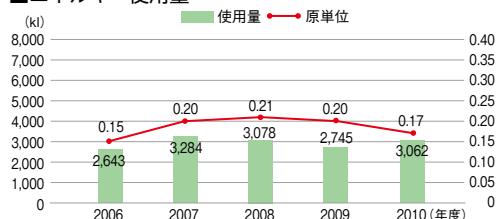
インプット	エネルギー	電力(GWh)	4.5
		化石燃料(千kl)	1.9
		合計(千kl原油換算)	3.1
	水資源	水道水(千m³)	81.3
		工業用水(千m³)	0.0
		地下水(千m³)	0.0
アウトプット	大気への環境負荷	CO₂(千t)	7.0
		COD(t)	6.3
	水域への環境負荷	SS(t)	0.4
		排水(千m³)	33.0
		産業廃棄物	社内発生量(t)
	工場排出量(t)		197.0
	最終埋立量(t)		197.0
	製品(千t)		17.9

●工場トレンド

■CO₂ 排出量



■エネルギー使用量



私たちの環境活動



環境管理責任者：潘 扶磯

現在、具体的な活動として主なものは電気・蒸気使用量の削減で、冷却水の効率化、空気圧縮機の更新を進めています。また割り箸を使用しないという小さな無駄をなくす環境活動も実施しており、環境活動を工場全体で取り組むことで、さらなる成果を生むものと考えています。

緊急事態の対応については、基隆市政府との合同訓練の一環として毒劇物漏洩訓練を実施しました。当日は台湾市消防局をはじめ、警察、衛生、環保局などさまざまな行政の参加のもと実施しました。



毒劇物漏洩訓練